

麻酔学

責任者：鈴木 健二 教授

教育成果（アウトカム）：

手術部および麻酔科外来において、指導医と共に患者を診察、検査、治療し、また、シミュレーションセンターにおけるシミュレーショントレーニングを行うことによって、麻酔法、疼痛管理法、周術期の全身管理法を修得する。

行動目標（SBOs）：

1. 手術予定患者の全身状態の評価ができる。
2. 全身状態および手術内容を理解し、麻酔法の選択について理由を述べることができる。
3. 麻酔前投薬の種類と投与目的について理解し、現在あまり利用されていない理由を述べることができる。
4. 麻酔中の患者のバイタルサインをとることができる。
- *5. 模擬アンプルを用いて薬液の準備を行うことができる。
6. 静脈路確保と輸液管理の意義について述べることができる。
7. 麻酔チャートを読むことができる。
8. 患者の全身状態と手術侵襲度を評価できる。
- *9. 高機能シミュレータに対して、全身麻酔の導入を行うことができる。
10. 高機能シミュレータにおいて、バイタルサインの変化を治療することができる。
11. 術後鎮痛法とその副作用について述べることができる。
12. 疼痛発生機序を理解し、その治療法について述べることができる。

事前学修時間：

シラバスに記載されている次回の授業内容を確認し、教科書・レジメを用いて事前学修（予習・復習）を行うこと。各授業に対する事前学修の時間は最低 30 分を要する。本内容は全授業に対して該当するものとする。

第5学年臨床実習スケジュール[麻酔学]

[第1週]

指導医師名：①鈴木健二教授 ②永田博文准教授 ③大畑光彦講師 ④小林隆史講師 ⑤熊谷基講師 ⑥水間謙三講師 ⑦相澤純助教（医学教育学講座）
 ⑧酒井彰助教 ⑨佐藤美浩助教 ⑩本郷修平助教 ⑪宮田美智子助教 ⑫脇本将寛助教 ⑬山田直人助教 ⑭鈴木翼助教 ⑮石川高助教
 ⑯田村雄一郎助教 ⑰伊野田絢子助教 ⑱小川祥平助教 ⑲高橋裕也助教

曜	1 時限	2 時限	3 時限	4 時限
月	症例検討、オリエンテーション～移動	シミュレーション実習	シミュレーション実習	シミュレーション実習
[場 所]	[医局～移動]	[クリニカルシミュレーションセンター]	[クリニカルシミュレーションセンター]	[クリニカルシミュレーションセンター]
[指導医]	⑦	⑦	⑦	⑦
火	心臓血管手術の麻酔見学	心臓血管手術の麻酔見学	心臓血管手術の麻酔見学	心臓血管手術の麻酔見学
[場 所]	[循環器センター手術室]	[循環器センター手術室]	[循環器センター手術室]	[循環器センター手術室]
[指導医]	④⑮⑯	④⑮⑯	④⑮⑯	④⑮⑯
水	症例検討、麻酔実習	麻酔実習	麻酔実習	麻酔実習
[場 所]	[医局、手術室]	[手術室]	[手術室]	[手術室]
[指導医]	①②⑤⑥⑦⑧⑨⑪⑫⑬⑭	①②⑤⑥⑦⑧⑨⑪⑫⑬⑭	①②⑤⑥⑦⑧⑨⑪⑫⑬⑭	①②⑤⑥⑦⑧⑨⑪⑫⑬⑭
木	ペインクリニック見学実習	ペインクリニック見学実習	ペインクリニック見学実習	ペインクリニックレクチャー
[場 所]	[医局、外来]	[外来]	[外来]	[医局]
[指導医]	③	③	③	③
金	抄読会、～移動	シミュレーション実習	シミュレーション実習	シミュレーション実習
[場 所]	[医局～移動]	[クリニカルシミュレーションセンター]	[クリニカルシミュレーションセンター]	[クリニカルシミュレーションセンター]
[指導医]	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯	⑦	⑦	⑦

授業に使用する機械・器具と使用目的

使用区分	使用機器・器具等の名称	台数	使用目的
診断用機械	吸入麻酔器	1台	麻酔器の取り扱い
診断用機械	閉鎖循環式麻酔器	1台	〃
診断用機械	麻酔回路	一式	〃
診断用機械	気管挿管用器具		〃
診断用機械	気管チューブ		〃
診断用機械	ランジアルマスク		〃
診断用機械	喉頭鏡		〃
診断用機械	各種モニター		患者監視用
診断用機械	心電図	1台	〃
診断用機械	血圧	1台	〃
診断用機械	パルスオキシメーター	1台	〃
診断用機械	吸気ガスモニタ	1台	〃
診断用機械	麻酔ガスモニタ	1台	〃
診断用機械	心拍出量計	1台	〃
診断用機械	筋弛緩モニタリング装置 (TOF ウォッチ)	4台	臨床実習における筋弛緩モニターの指導
実習用機械	気管内吸引セット		麻酔器の取り扱い
実習用機械	気管挿管用モデル	2台	シミュレーション実習
実習用機械	シムマン3G	1台	〃
実習用機械	喉頭鏡	1台	〃
実習用機械	気管チューブ	1台	〃
実習用機械	硬膜外麻酔シミュレータ	1台	〃
実習用機械	静脈穿刺シミュレータ	2台	〃
実習用機械	動脈血採血シミュレータ	1台	〃
実習用機械	ニューロサ-モー式 (高周波熱凝固装置)	1台	ペインクリニック実習供覧
実習用機械	連続心拍出量測定装置	1台	麻酔実習供覧
視聴覚用機械	ノート型 PC (VGN-A50B)	1台	臨床実習における講義用資料作成
視聴覚用機械	PC 一式 (PC-VZ5009D)	1台	〃
視聴覚用機械	近赤外線治療器スーパーライザー (HA-550)	1台	ペインクリニックにおける使用の紹介
視聴覚用機械	半導体レーザー治療器 (MODEL MLD-1005)	1台	〃
視聴覚用機械	液晶モニター (LN32A31B)	1台	臨床実習における症例検討会
視聴覚用機械	パソコン (VIP-64132G/DVRAM-CB)	1台	臨床実習指導用資料提示
視聴覚用機械	パソコン (TWOTOPVIPE66P5B)	1台	臨床実習における症例検討
視聴覚用機械	液晶モニター	1台	〃
視聴覚用機械	ノートパソコン一式 (ThinkPadX61)	2台	講義用資料作成
視聴覚用機械	パソコン一式 (inspiron530s)	1台	臨書実習における症例検討
その他	複写機 (imagio NEO C4550)	1台	講義資料作成用
診断用機械	スタイレットスコープ (ISS-1200)	1台	臨床実習中の症例提示
診断用機械	小型デジタル温度計 (BDT-100)	1台	〃
診断用機械	簡易血中乳酸測定器 (LT1710)	1台	〃
診断用機械	超音波画像診断装置 (Micro Maxx)	一式	〃
視聴覚用機械	パソコン (CF-W7DWJNJR)	1台	臨床実習中の症例検討
視聴覚用機械	電子辞書 (SR-A10000)	1台	講義準備
その他	シュレッダー (V226C)	1台	症例検討後の個人情報保護

使用区分	使用機器・器具等の名称	台数	使用目的
視聴覚用機械	電子辞書(SR-A10000)	1台	レポート作成
視聴覚用機械	タブレットパソコン(9JR00019)	1台	講義資料・症例検討
視聴覚用機械	ノートパソコン(Surface Pro)	1台	講義資料・症例検討

成績評価方法

臨床実習評価は以下の項目について 100 点満点で評価する。

1. 受講態度：20 点
2. 実習評価 1（教員による学生評価シートⅠ）：10 点
3. 実習評価 2（教員による学生評価シートⅡ、症例発表に対する評価）：20 点
4. 実習初日試験：25 点
5. 国家試験問題形式の口頭試問：25 点